



シリーズ 知って欲しい  
伝わる服薬コミュニケーション  
[統合失調症]

監修：精神科臨床薬学研究会

統合失調症の治療・再発防止のためには、服薬の継続が重要な鍵となります。

定価 4,725円(本体価格4,500円+税)  
A4判・50シート ISBN978-4-901694-26-1 C3447  
(特製BOX入り)

本製品は、豊富なイラストを用いて、患者さんに服薬の重要性を説明するための画期的なツールです。



**特長 その1** ビジュアルに訴えるから患者さんの理解が増す!

わかりやすく、明るいイラストは服薬コミュニケーションツールとして最適です。





















## 特長 その2 指導内容に応じて 組み合わせて使える!

病気のこと、薬のこと、副作用のことなど、統合失調症で知っておくべき知識を網羅した構成です。



12回と4回で患者さんに指導するための「服薬指導案」付

### 服薬指導案

このカードを使用して患者さんを指導するときの12回と4回の案を示しました。患者さん一人ひとりに対応した指導を工夫する時の参考にしてください。

#### ① 統合失調症と薬

- ①-1 なぜ薬は必要なのでしょう?
- ①-2 自分の薬を知っていますか?
- ①-3 薬は指示通りに飲みましょう
- ①-4 副作用がおこったら

12回案 1回目  
4回案 1回目

#### ② 統合失調症とは?

- ②-1 脳の病気です
- ②-2 なぜ病気になるのでしょうか?
- ②-3 まれな病気ではありません
- ②-4 症状 (陽性症状)
- ②-5 症状 (陰性症状)
- ②-6 症状の経過
- ②-7 症状と社会生活
- ②-8 多くの人が回復しています

2回目

#### ③ 抗精神病薬の働き

- ③-1 薬は病気のつらい症状をやわらげます
- ③-2 脳内の情報伝達
- ③-3 たくさんの神経伝達物質
- ③-4 病気の脳でおこっていること → ドパミン仮説→
- ③-5 病気の脳でおこっていること → ドパミンの神経伝達異常→
- ③-6 病気の脳でおこっていること → 薬を飲むとどうなるか→

3回目 1回目  
1回目

#### ④ 各種抗精神病薬の作用

- ④-1 代表的な抗精神病薬
- ④-2 定型抗精神病薬と非定型抗精神病薬の違い
- ④-3 定型抗精神病薬の作用
- ④-4 リスパダール・ルーランの作用 (SDA)
- ④-5 ジプレキサ・セロケルルの作用 (MARTA)
- ④-6 エビリファイの作用 (DSS) ~その1
- ④-7 エビリファイの作用 (DSS) ~その2
- ④-8 受容体の選別と副作用

4~6回目 1回目  
(※薬に応じて)

#### ⑤ 抗精神病薬の副作用

- ⑤-1 抗精神病薬の主な副作用
- ⑤-2 躯体外路症状
- ⑤-3 自律神経症状
- ⑤-4 性機能障害 (男・女)
- ⑤-5 代謝異常
- ⑤-6 特に注意が必要な副作用
- ⑤-7 薬を飲んでいて困っていることはありませんか?
- ⑤-8 薬を切り替えることで期待できること
- ⑤-9 新しい薬への切り替え方法 (イメージ)
- ⑤-10 切り替え時におこる可能性のある症状
- ⑤-11 切り替え時に気をつけたい気持ちの変化

12回案 7~9回目  
4回案 2回目

#### ⑥ その他の薬

- ⑥-1 治療に使われるその他の薬
- ⑥-2 睡眠薬
- ⑥-3 抗不安薬
- ⑥-4 気分安定薬
- ⑥-5 抗うつ薬
- ⑥-6 抗パーキンソン薬

10~11回目 3回目  
(※薬に応じて)

#### ⑦ 積極的な治療参加を促すために

- ⑦-1 自分から積極的に治療に参加しましょう
- ⑦-2 薬の剤型・服薬回数

#### ⑧ 毎日の生活で気をつけたいこと

- ⑧-1 お酒・タバコ・コーヒー
- ⑧-2 糖分のとりすぎに注意しましょう
- ⑧-3 生活のリズムをつくりましょう
- ⑧-4 気をつけよう! メタボリックシンドローム

12回目 4回目

#### ⑨ フェイススケール

- ⑨ 今日の子供は?

随時 随時

表面  
(実物の約50%)

②統合失調症とは？



2-4



特長  
その3

紙芝居感覚で  
指導できる！

イラストの裏面には指導ポイントと縮小イラストが印刷されています。A4サイズのカードを紙芝居のようにみせながら、患者さんとの自然なコミュニケーションを図ることができます。

裏面  
(実物の約50%)

2. 統合失調症とは？

## 2-4 症状 (陽性症状)



### Point

陽性症状とは、頭がさえ過ぎて本来ないものが現れることを意味します。幻覚や妄想、興奮などが代表的です。

- 誰かの声が聞こえる (幻聴)、体の中に何かがいる (幻覚)  
現実にはないものを実際にあるように感じることです。なかでも幻聴が多く、自分に対する悪口や噂となって聞こえたり、命令してきたりします。
- 他の人が自分の考えを知っている / テレビで自分のことを話している (思考伝播)、誰かに見られている、電波を感じる (妄想)  
ありもしないことを信じ込んでしまうことです。  
- 被害妄想 (他人から嫌がらせを受けていると思いつむ)  
- 注察妄想 (他人から監視されていると思いつむ)  
- 誇大妄想 (自分が偉大な人物であると思いつむ)
- その他の症状に、させられ体験、思考や行動の異常があります  
自分の行動や考えが自分の意思で行っているのではなく、誰かに操られている、支配されていると感じるようになります。また、考えがまとまらず、話のつじつまがあわない、支離滅裂になるようなことがあります。



# もくじ

## ①統合失調症と薬

なぜ薬は必要なのでしょう？  
自分の薬を知っていますか？  
薬は指示通りに飲みましょう  
副作用がおこったら

## ②統合失調症とは？

脳の病気です  
なぜ病気になるのでしょうか？  
まれな病気ではありません  
症状(陽性症状)  
症状(陰性症状)  
症状の経過  
症状と社会生活  
多くの人が回復しています

## ③抗精神病薬の働き

薬は病気のつらい症状をやわらげます  
脳内の情報伝達  
たくさんの神経伝達物質  
病気の脳で起きていること  
-ドパミン仮説-  
病気の脳で起きていること  
-ドパミンの神経伝達異常-  
病気の脳で起きていること  
-薬を飲むとどうなるか-

## ④各種抗精神病薬の作用

代表的な抗精神病薬  
定型抗精神病薬と非定型抗精神病薬の違い  
定型抗精神病薬の作用  
リスパダール・ルーランの作用(SDA)  
セロクエル・ジプレキサの作用(MARTA)  
エビリファイの作用(DSS)~その1  
エビリファイの作用(DSS)~その2  
受容体の遮断と副作用

## ⑤抗精神病薬の副作用

抗精神病薬の主な副作用  
錐体外路症状  
自律神経症状  
性機能障害(男・女)  
代謝異常  
特に注意が必要な副作用  
薬を飲んでいて困っていることはありますか？  
薬を切り替えることで期待できること  
新しい薬への切り替え方法(イメージ)  
切り替え時に起こる可能性のある症状  
切り替え時に気をつけたい気持ちの変化

## ⑥その他の薬

治療に使われるその他の薬  
睡眠薬  
抗不安薬  
気分安定薬  
抗うつ薬  
抗パーキンソン薬

## ⑦積極的な治療参加を促すために

自分から積極的に治療に参加しましょう  
薬の剤型・服薬回数

## ⑧毎日の生活で気をつけたいこと

タバコ・お酒・コーヒー  
糖分の取りすぎに注意しましょう  
生活のリズムをつくりましょう  
気をつけよう！メタボリックシンドローム

## ⑨フェイススケール

今日の調子は？